

令和3年 ユネスコスクール 実践事例

羅臼町春松幼稚園 園長 高原 美樹
担当 茂木 由宇

1. 【本園のESDの特徴】

- 自然に触れることを通じて、その美しさや不思議さ・力強さや素晴らしさを体感し、大切にしようという心を育てる。
- 身近な動植物に関心を持ち、生命の尊さに気付き、やさしい気持ちで大切にしようという心を育てる。
- 地域の人々と関わり、産業や暮らしの様子に気づき、人との関わりが大好きな子どもを育てる。
- 生まれ育ったふるさと・羅臼の素晴らしさを知り、愛する心を育てる。

2. 【活動・全体計画】

	4月～5月	6月～7月	8月～10月	11月～12月	1月～3月
<p>3歳児 ちゅうりっぷ組 (年少組)</p> <p>4歳児 ひまわり組 (年中組)</p> <p>5歳児 すみれ組 (年長組)</p>	<p>【春をさがそう・感じよう】</p> <p>◇園庭、裏山、園の周辺で遊ぼう ・草花、虫などを見つける</p> <p>◇海で遊ぼう ・海の様子、海草、貝殻、生き物に興味関心をもつ ・磯のおいを感じる</p> <p>◇羅臼の昔の様子を知ろう (郷土資料館見学/年長組)</p> <p>◇クマ学習(時期は未定) (年長組)</p> <p>◇クリーンアップ活動(通年) ・ゴミ拾い、分別(主に年長組)</p> <p>◇野菜作り(年長組) ・ミニトマト、ジャガイモ、ニンジン、小玉スイカ、キュウリ</p>	<p>【春から夏への遊び】</p> <p>◇園庭、裏山、園周辺で遊ぼう ・草花を使って遊ぶ(砂、色水遊び) ・虫探し</p> <p>◇海で遊ぼう ・海の様子、海藻、貝殻、生き物に興味をもつ ・潮の満ち引きを知る</p> <p>◇知床の生き物を知ろう (ビジターセンター見学)</p> <p>◇羅臼でとれる魚を知ろう (市場の見学/年長組)</p> <p>◇羅臼の産業を知ろう(10月に延期) (農場見学/年長組)</p>	<p>【夏・秋をさがそう・感じよう】</p> <p>◇園庭、裏山、園周辺で遊ぼう ・草花の変化に気付く ・自然物(草花・落ち葉や、まつぼっくり・葉っぱ、木の枝)を使って遊ぶ ・虫探し ・鮭遡上見学(知西別川) …徒歩遠足で実施</p> <p>◇海で遊ぼう ・海に入って遊んだり、発見を楽しむ</p> <p>◇羅臼の産業を知ろう (昆布場見学/年長組) ※感染症拡大により、時期が合わなく実施できず。</p>	<p>【冬に向かって、季節を感じよう】</p> <p>◇園庭、裏山、園周辺で遊ぼう ・気温や自然の変化を感じる ・自然物を使って遊ぶ ・山ぶどうを探す</p>	<p>【冬の遊び・知床の冬】</p> <p>◇園庭、裏山で遊ぼう ・冬の裏山に登る ・動物の足跡を探す ・氷作り ・雪や氷を使って遊ぶ</p> <p>◇冬の海を知ろう ・海の様子、冬の動物に興味関心をもつ</p>
<p>食育</p>	<p>◎羅臼の春の野草を食べてみよう ・ヨモギ採り ・ヨモギの天ぷら</p>	<p>◎野草を食べてみよう ・フキ、コゴミ採り ・フキの油炒め</p>	<p>◎収穫したニンジンでカレー作り (年長組)</p>	<p>◎焼きイモをしよう ・落ち葉集め</p>	<p>◎旬のものを味わう ・スケトウダラのすまし汁 ・たらこの子とえ</p>

3. 【活動事例】

四季を通じて知床の自然にたっぷりとひたり、自然環境のすばらしさを五感で感じています。

裏山遊び

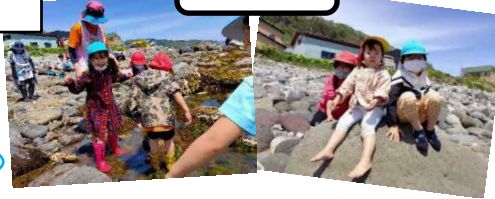


山ブドウ採り



水路で生き物探し

海遊び



市場見学



ビジターセンター見学



間欠泉見学

館内見学

食育「ヨモギ」「フキ」「ジャガイモ」



フキの油いため

ポテトチップス



裏山マップ

ヨモギの天ぷら

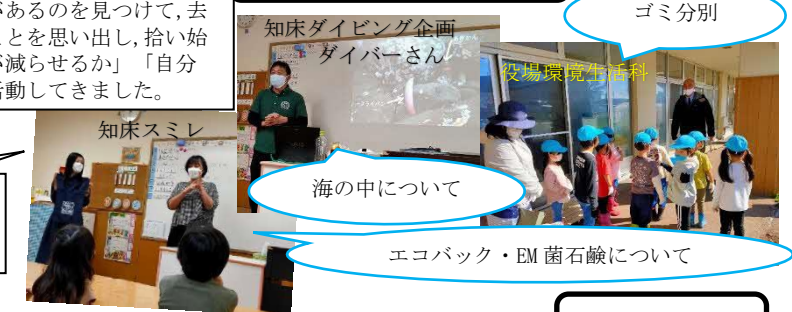
浜のクリーンアップ活動



海や散歩に行った時に、ゴミがあるのを見つけて、去年の年長組が取り組んでいたことを思い出し、拾い始めました。「どうしたらゴミが減らせるか」「自分たちに何ができるか」と考え活動してきました。

講師を招いて、海を守るためにどんなことができるか考える機会を設けました。

海洋教育を通して



ゴミ分別

海の中について

エコバック・EM 菌土について

野菜栽培



年長組が栽培したニンジンを使ってカレーを作り、みんなにふるまいました。

ビニールハウスでキュウリ・ミニトマト・小玉スイカ・ニンジン。畑でジャガイモを栽培しました。

小玉スイカ 無事収穫！

食育「昆布の佃煮」



クマ学習



クマ学習で学んだことを年長組が画用紙にまとめました。

4. 【成果と課題】

成果

- ・日々、戸外に出ることで豊かな自然の素晴らしさを五感で感じながら様々な経験ができた。
- ・前年度の5歳児の活動を思い出し、5歳児が海を大切に思う気持ちから海を守るためにはどのような方法があるか考える活動につながり、講師を招いて学んだり、自分なりにどうしていくとよいか考えるきっかけとなった。
- ・園周辺で採った野草を自分たちで調理して食べたり、5歳児が自分たちで育てた野菜を調理して、3、4歳児にふるまう経験ができた。身の回りの植物や野菜の形や味を知り、周りへ思いやりの気持ちをもって活動することができた。
- ・幼稚園の取り組みに理解のある家庭から、食育で使ってほしいと食材の提供があり食育活動が充実した。(昆布、タマネギ、ジャガイモ)

課題

- ・クマ学習は学年ごとに参加する活動を変えることで、より興味をもって参加できるのではないか。
- ・いくつか地域の産業や自然を知ることができる施設を訪問し学びにつなげることができたが、感染症流行の為、昆布に関する体験活動の時期を逃してしまい、実施できなかった。